

ス ポ 少 だ よ り

2015.4.5 文責：監督 宇賀孝篤

『第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会』

祝 敢闘賞受賞 小学団体の部・宇賀万由加選手

3月27日(金)～29日(日)の3日間にかけて、埼玉県立武道館にて『第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会』が開催されました。本県からは、予選を勝ち抜いた小・中学生7名の選手が元気に出場しました。そして、標記のとおり、小学団体(ベスト8)と中学女子個人の宇賀万由加選手(ベスト16)が予選を突破し、敢闘賞を受賞しました。団体の敢闘賞は2年連続3回目、中学女子の敢闘賞は佐古田のり子選手(第27回大会：土佐町)以来の受賞となりました。

大会は、初日に開会式・合同練習・交歓会等を済ませた後、2日目に小学団体及び中学男女の個人ともに予選リーグを行いました。予選では、各リーグの1位のみが最終日の決勝トーナメントに進むことができます。

まず、小学生団体の部では、ここ最近力をつけてきている山梨県と前回大会第3位の奈良県と対戦し、一進一退の競り合いを制し、2戦2勝で堂々のリーグ第1位となり、3年連続4回目の予選突破を果たすことができました。どちらのチームも力が拮抗していたので心配しましたが、前半を何とか五分として、後半の副将：中原菜月選手と大将：中平絢介選手が万全の試合展開をして、勝負を決めてくれました。

一方、中学男女の個人戦には、男子の部に山崎太地選手(高須)、女子の部に宇賀万由加選手(野市)が出場しました。先に行われた女子の部では、宇賀選手が予選リーグで1勝1敗で3人が並ぶという混戦になり、再度順位決定戦が行われ、宇賀選手が2戦2勝し、予選突破を決めてくれました。野市町スポーツ少年団剣道部の中学生選手としては、初の予選突破となりました。次に男子の部では、山崎選手に1試合目に惜しい面技がありましたが、1本にならず引き分けた後、2試合目は小手を取られて負けてしまい、予選突破はなりませんでした。直前に肩痛もあり、十分な稽古ができない中で、いい動きをしていたので、惜しい結果となりました。

3日目の決勝トーナメントでは、小学団体の部では、1回戦で強豪福岡県チームと対戦しました。福岡県は予選リーグで愛知県・北海道に下して予選を突破してきており、少々厳しいかなと思いましたが、先鋒が引き分けた後、次鋒：木下咲帆選手と副将：中原菜月選手が2本勝ちして勝負を決めてくれました。いよいよ、準々決勝となり、本大会の上位常連チームである岡山県と対戦しました。3月上旬の中四国交流会では勝っているチームなので、ベスト4入りも大いに期待しました。ところが、先鋒戦からこちらのいい技がなかなか1本にならず、終わってみれば0-4と完敗してしまいました。今回こそは何とか勝ちたいと思っていましたが、またしても岡山県の壁を破れませんでした。ただ、昨年に引き続き予選突破し、3度目の敢闘賞を受賞したことは、昨年12月から強化稽古を積み重ねてきた成果であり、大きな自信にしてほしいと思います。

また、中学女子の部では、宇賀選手が決勝トーナメント1回戦で、阪口選手(滋賀県)と対戦し、延長戦の末、面を取られて負けてしまいました。途中、何度かチャンスがあっただけに惜しい試合となりました。小学生同様、今回の敢闘賞を大きな自信にして、高校でもがんばってほしいと思います。

保護者の皆様には、強化稽古から始まり、大会期間中も選手のためにご協力・ご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。

この大会は、単なる試合だけでなく、ゲームなどの交歓会や全体の稽古会もあり、多くの他県の剣士と仲良くなることができ、貴重な経験を積むことができます。今年も7月に県予選会が予定されていますが、次回の鹿児島大会ではこれ以上の結果を残せるようにがんばってほしいと思います。

今後とも、高知県スポーツ少年団の活動にご協力いただきますよう、どうかよろしくお願ひします。以下に、詳しい結果をお知らせします。

【小学校団体の部】

〔予選リーグ1試合目〕

〔予選リーグ2試合目〕

| 高知県 | 中原(瑠) | 木下 | 榎本 | 中原(菜) | 中平 | 高知県 | 中原(瑠) | 木下 | 榎本 | 中原(菜) | 中平 |
|------|-------|----|-----|-------|----|------|-------|----|----|-------|----|
| 2(5) | | メ | メメ | ドメ | × | 3(6) | メメ | | | メド | メメ |
| 1(4) | メメ | × | | | | 2(4) | | メメ | コメ | | |
| 山梨県 | 依田(吉) | 依田 | -之瀬 | 加賀美 | 内藤 | 奈良県 | 山下 | 中谷 | 中村 | 橋本 | 前田 |

本県は予選第1位となり、予選突破(3年連続4度目)

〔決勝トーナメント1回戦〕

〔準々決勝〕

| 高知県 | 中原(瑠) | 木下 | 榎本 | 中原(菜) | 中平 | 高知県 | 中原(瑠) | 木下 | 榎本 | 中原(菜) | 中平 |
|------|-------|-------|-------|-------|----|------|-------|----|----|-------|----|
| 3(7) | × | メメ | メ | ドメ | メ | 0(2) | | | メ | | メ |
| 1(3) | メ | | メメ | | | 4(9) | メメ | メメ | × | メメ | メメ |
| 福岡県 | 富岡(迅) | 富岡(夢) | 富岡(蓮) | 川原 | 星丸 | 岡山県 | 平野 | 平松 | 関町 | 繁田 | 小笹 |

本県は敢闘賞受賞(2年連続2度目)

【中学男子個人戦】

〔予選リーグ1試合目〕 山崎太地 中津(山口)

〔予選リーグ2試合目〕 山崎太地 コ 立花(青森)

山崎選手は予選第2位となり、予選突破ならず。

【中学女子個人戦】

〔予選リーグ1試合目〕 宇賀万由加 コ 遠藤(宮城)

〔予選リーグ2試合目〕 宇賀万由加 メ 中(石川)

予選リーグで3選手が1勝1敗で並び、再度順位決定戦を行う。

〔順位決定戦1試合目〕 宇賀万由加 メ 遠藤(宮城)

〔順位決定戦2試合目〕 宇賀万由加 メ 中(石川)

宇賀選手が2勝をあげ、予選第1位となり、予選を突破。

〔決勝トーナメント1回戦〕 宇賀万由加 メ 阪口(滋賀)

宇賀選手は敢闘賞を受賞

“ 勝っておごらず 負けてくさらず ”

< 高知県選手団 >

監督：中原 泉（野市町スポーツ少年団剣道部：陸上自衛隊第50普通科連隊所属）

選手：小学校団体

先鋒（4年男女） 中原瑠美（野市町スポーツ少年団剣道部：野市小4年）

次鋒（5・6年女子）木下咲帆（野市町スポーツ少年団剣道部：室戸小6年）

中堅（5・6年男子）榎本遥太郎（野市町スポーツ少年団剣道部：日章小6年）

副将（5・6年女子）中原菜月（野市町スポーツ少年団剣道部：野市小6年）

大将（5・6年男子）中平絢介（高須少年剣道部：潮江南小6年）

中学男子個人 山崎太地（高須少年剣道部：香長中3年）

中学女子個人 宇賀万由加（野市町スポーツ少年団剣道部：野市中3年）

